

(様式1)
報道資料提供

| | |
|----------------|---|
| 提供日 | 令和 4 年 11 月 2 日 (水) |
| 発表事項 (タイトル) | 阪南市SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業・看板商品創出事業 共創フォーラム～共創による新しい価値の創造 カーボンニュートラルの先にあるCo-ベネフィット型未来都市に向けて～ |
| 要旨・経緯 | <p>阪南市が取り組む海藻の一種であるアマモを中心としたブルーカーボン、茶畑育成によるグリーンカーボンを推進することによるカーボンニュートラルから始まる共創プロジェクト「人と自然が共生・共創するCo-ベネフィット型未来都市の実現」が内閣府から2022年度「SDGs未来都市」に選定されるとともに、特に先導的な取組である「自治体SDGsモデル事業」にもダブルで選定されています。さらに、「地域の独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」に選定。</p> <p>阪南市は、「共創による新しい価値の創造カーボンニュートラルの先にあるCo-ベネフィット型未来都市」に向けて、看板商品創出事業で採択された大阪湾の恵みと大阪で初めて養殖に成功した阪南市のカキの魅力を体感するSDGsモデル研修プログラム」や「カキのアンバサダー」などの取組を進めていきます。</p> <p>名称： 阪南市SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業・看板商品創出事業共創フォーラム ～共創による新しい価値の創造 カーボンニュートラルの先にあるCo-ベネフィット型未来都市に向けて～</p> <p>開催日程：令和4年11月7日(月) 開催時間：10時～12時10分 会場：(学)村川学園 大阪調理製菓専門学校 ecoleUMEDA プログラム： 第1部 10:00～11:00 プレゼンテーション 第2部 11:00～11:45 共創ディスカッション ◆登壇者 プレゼンテーション・共創ディスカッション ・阪南市長 水野 謙二 ・(株)漁師鮮度 代表取締役 岩井 克己 ・サラヤ(株) 代表取締役社長 更家 悠介 ◆共創ディスカッション・モデレーター 阪南市未来創生部長 松下 芳伸 第3部 11:45～12:10 学生創作「SDGs阪南茶漬け」試食</p> |
| 広報ポイント | 本フォーラムでは、環境への意識を醸成する新たなSDGs観光スタイルを紹介するとともに、夢洲機構会員の学校法人村川学園 大阪調理製菓専門学校の若い学生達がブルーカーボン、グリーンカーボンのCo-ベネフィットの恩恵を受けた阪南市の食材を用いて創作した「SDGs阪南茶漬け」をご試食いただけます。 |
| 添付資料 | 別紙のとおり |
| 担当課 | まちの活力創造課 担当 根来・楠本 072-471-5678 内2235 |